

# 年次報告書 15期 / 2024年4月～2025年3月まで

2024年度は、「聴くからはじめる 心理的安全性」を全スタッフのテーマとして取り組みました。まずは理事会から。新しい理事を迎え、互いの考えを率直に聴き合う中で、自由闊達な議論と新しい挑戦が生まれました。聴く姿勢を大切に作る文化づくりが、組織の成長の土台になった一年でした。

## 2024年度の主なトピックス

- 認定NPO法人としての更新が承認され信頼性を強化
- ベトナムの大学と連携し発達支援の国際交流を拡大
- 企業講演を通じ地域に発達支援の理解を広げる
- AI動画解析を運営コンサルティングに活用
- 江戸川区児童発達支援連絡会の事務局として地域ネットワークを強化
- 理事体制の変更



新理事 / 若林智子氏



新理事 / 馬場秀樹氏

## 2024年度の実績

2024年度、発達わんぱく会は4教室で計170名の児童発達支援と82名の相談支援を行い、早期発見プログラムや開設・運営支援、地域活動を組み合わせることで、地域全体の発達支援力を高める「インフラ」としての役割を果たしました。

### スタッフ体制



52名

臨床心理士・保育士・言語聴覚士・公認心理師・作業療法士  
音楽療法士・社会福祉士・幼稚園教諭・特別支援学校教諭  
臨床発達心理士・相談支援専門員・看護師 ほか

### 児童発達支援 (個別/グループ/音と色)



計170人

東野校: 利用児人数38名、浦安駅前校: 利用児人数46名  
葛西校: 利用児人数44名、西葛西校: 利用児人数42名

### 早期発見 (こどものひろば)



### 相談支援



利用者数82人

### 早期発見 (ふれあいようちえん)



74日 107組 223人

東野校 / 開催日数: 47日・参加親子数: 72組(150人)  
浦安駅前校 / 開催日数: 27日・参加親子数: 35組(73人)

### 開設・運営支援



16件

2024年度中に契約が存在した件数

### 地域活動支援



5件

子育て応援メッセ2024・NPOウイーク・まちづくりフェスタwith2024  
若者のために夏休みボランティア・浦安市つなぐプロジェクト

個人寄付者数

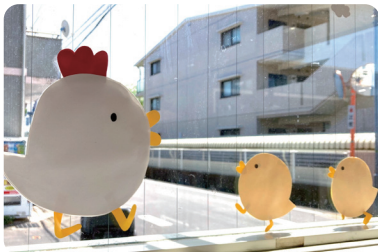
105名

法人寄付者数

5件

丸和バイオケミカル株式会社様・日本小顔矯正認定協会様  
他3社様

## ご寄付の使い道



### こどものひろば、 ふれあいようちえん継続開催

発達やことばに不安を感じる親子が、気軽に相談・遊びに来られる「入り口」としての場づくりに活用します。  
運営費、教材費などに充て、安心して通い続けられる環境を守ります。



### 無料相談窓口の開放

発達に関する無料の電話相談窓口を開放しています。お子さんの発達に年間200件以上のご相談を受けています。



### スタッフ研修の充実

最新の知見や支援方法を学ぶ研修・勉強会の実施に活用します。スタッフ一人ひとりの専門性を高めることで、子どもと家族により良い支援を届けられる体制づくりにつながります。

## 寄付者の声

2024年度に発達わんぱく会にご寄付いただいた方の声をご紹介します。

「こどものひろば」や「ふれあいようちえん」などの早期発見の取り組みは、「発達障がい」という言葉へのハードルから、自分から積極的にアクセスしにくいご家庭にとって、とても大切な入口だと感じています。誰もが何らかの特性を持ち、その子に合った関わり方があることは、療育の専門家と直接対話する中でこそ腹落ちする部分が大きく、そうした貴重な機会を提供している点を応援したいと思い寄付を続けています。

わんぱく会さんと関わる中で、発達に関する情報に自分から触れるようになり、保育園での面談などでも「子どもの特性を理解し、それに合わせてコミュニケーションすること」の大きな効果を実感しています。共働きで限られた時間の中でも、子どもが愛情を感じられるよう、その子らしさを理解した関わりを実践していきたい、そんな思いを後押ししてくれる存在として、これからも応援していきたいです。

